

Nisri

(財) 名古屋産業科学研究所
Nagoya Industrial Science Research Institute

産業科学フォーラム

日 時 : 平成 23 年 12 月 9 日 (金) 14 時から

場 所 : 名大 VBL 棟 (4 階) セミナー室

講演者 : 八田 一郎 上席研究員 (名古屋大学名誉教授)

テーマ : 分子レベルのエヴィデンスに基づく化粧品開発へ向けて
—放射光 X 線を用いた皮膚角層構造解析から迫る—

科学・技術の成果が QOL を高めることにも目が向けられつつある。その一つが健康で生き生きとした生活をする事である。QOL に関連する化粧品に着目して、分子レベルの証拠に基づいてその開発を目指した研究を行っている。今日、地球温暖化が話題になり、例えばそれによる生物の生息圏の北限が北へ移動していることが指摘されている。一方、われわれを取り巻く相対湿度もいわゆる高度成長期を境にして激減している。皮膚は益々厳しい環境下に置かれている。それと呼応して老若男女を問わず保湿が重要な課題となっている。ここでは保湿剤開発に向けて取り組んでいる研究の一端を紹介する。

*参加いただける方は、事前に下記まで
連絡願います。

財団法人 名古屋産業科学研究所

研究部 E-mail: dor@nisri.jp

会場へのアクセス

地下鉄名城線 名古屋大学

3 番出口 徒歩 3 分

[http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/a
ccess-map/higashiyama/](http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/)

